

花弁状になった萼裂片が目立ちます。

< 植物名 >

ムセンダ
フィリピカ、フィリッピカ

水やり

土の表面が乾いたら適度な水やりをする。冬は控えめに。

置き場所

日向から半日陰に置く。

用土肥料

月に1回程度、液肥を与える。

植え替え

特記事項なし。

ふやし方

挿し木、種まき

冬越し

冬は室内に取り込む。冬越しには10 以上必要。

使い方 鉢植え、花壇

学名 Mussaenda philippica

英名

属名 コンロンカ

科名 アカネ

性状(分類) 常緑低木

原産地 フィリピン、ニューギニア

花の色 黄

開花期 夏

購入時期

草丈 1~5m

ID 1005

季節 夏

JFコード 49727



冬越しと置き場所

日向から半日陰に置く。日光によく当てると、徒長せずに花つきがよくなる。耐暑性はあるが、寒さに弱いので冬は室内に取り込む。冬越しには10 以上必要。

その他の解説

月に1回程度、液肥を与える。ワタフキカイガラムシやハダニの発生に注意する。

特徴1

花のように見える花弁状になった萼裂片が特徴。土の表面が乾いたら適度な水やりをする。冬は控えめに。

特徴2

白や赤の大きな卵形をした萼裂片が花弁状になって目立ち、まるで花のよう見える。本当の花は小さく、ろと状で黄色。夏に咲くが、暖かい地域では周年咲いて楽しませてくれる。葉は光沢があり、葉脈がはっきりしている。半つる性の低木で1~5mほどに生長する。